



フワアR
 動画をチェック!
 動画の見方はP19を

鉛筆で下書きをした後、色をつける子どもたち



紙灯籠には子どもたちがそれぞれ好きな絵を描く



まつりを盛りあげる さまざまな仕掛け

このまつりは商工会や青年部、女性

「春まつり」、秋の「まつり岡垣」に並ぶ岡垣町三大まつりのひとつとして、町民が楽しみにしている行事です。

部から選出されたメンバーで構成された実行委員会が中心となり、運営しています。毎年6月頃から、今年は何ん構成にするかアイデアや意見を出し合い、それを形にしています。

前年度はメイン会場にて浴衣コンテスト、地元・海鳴り太鼓の演奏や歌舞シヨ、餅まきなどのステージプログラムを実施。会場周辺には商店街や近隣エリアからのおまつり屋台が出店し、あちらこちらから美味しい香りが立ちこめました。また、実行委員会は、商店街活性化を促す仕掛けもまつりに

**紙灯籠づくりが
 夏の素敵な思い出に**

そして竹灯籠とともに、幽玄な光で

連動させる形で考案。事前に駅前商店街や抽選会加盟店で買入物をすると抽選補助券が送呈され、当日抽選会でくじ引きができます。これも町民が楽しみにしている催しの一つです。

さらに海老津駅前にある「情報プラザ人の駅」周辺では国際交流のイベントが行われます。こちらでは、アジアの料理、歌やダンスのパフォーマンス、民族衣装パレードなど、異文化漂う空間での催しでまつりを盛り上げます。

ステージイベントや屋台などもまつりには欠かせない要素ですが、やはり一番の見どころは矢矧川沿いに灯る光の景色でしょう。優雅な模様が刻まれた竹灯籠は、なんと「一つ一つ手づくり。実行委員の灯籠担当者は竹を切り出すところからスタートし、その数およそ一千本。美しい世界を作り出すためとはいえ、とても根気のいる作業です。

まつりの核となるこの竹灯籠は毎年実施されていますが、近年、配置や見せ方ももっと工夫してもっと良いものという意見が浮上。そこで実行委員は創作の参考にと、大分の日田市や竹田市など竹灯籠まつりで有名な観光地を訪ね、「今年はモニメントの質をあげて来場者をもっと楽しませたい」と意気込んでいます。今年は何ん竹灯籠が登場するか今から期待が膨らみます。

「情報プラザ人の駅」前にも、長さの異なる竹灯籠が配置され、来場者の目を惹きつける。矢矧川（やはぎがわ）の横干には、小学校別子どもたちの輪が入った紙灯籠が並ぶ。ぼんやりと足元を照らすのは、黒い輪が光で浮かび上がっている竹灯籠



1.「情報プラザ人の駅」前にも、長さの異なる竹灯籠が配置され、来場者の目を惹きつける
 2.矢矧川（やはぎがわ）の横干には、小学校別子どもたちの輪が入った紙灯籠が並ぶ
 3.ぼんやりと足元を照らすのは、黒い輪が光で浮かび上がっている竹灯籠



巻頭特集 幻想的な灯りの世界へ

えびつかぐや 灯籠まつり

毎年夏季に催される岡垣町の「えびつかぐや灯籠まつり」。会場周辺に優しく灯る灯籠を眺めることで、ゆっくりと流れる夏の夜を感じることが出来ます。

を連想させるような存在感。とても貴重で、他ではあまり見ることの出来ない竹なのです。一方で岡垣町は竹林被害もあり、竹を切りだして山を整備したいという思いも抱えていました。かねてより駅前商店街の活性化をはかりたかった岡垣町商工会は、そこでこの「竹」に着目。町内で切った竹を再利用してつくる灯籠を自玉にした夏イベントを11年前に誕生したのが「えびつかぐや灯籠まつり」です。以来、暑い夏の夜を灯籠の灯りを見て涼しんで

商店街活性化 その起爆剤に「竹」

JR海老津駅の改札を出て駅前商店街の坂を下ると、すぐ前に矢矧川が見えてきます。夕間、その矢矧川沿いに浮かび上がるのは、揺らめく無数の竹灯籠と紙灯籠の灯り。その、なんとも幻想的な景色を築き上げるのが、8月20日に行われる岡垣町の夏の風物詩「えびつかぐや灯籠まつり」です。普段は人もまばらですが、この日は灯籠によって幽玄な世界へと変わります。

もともと岡垣町は、国内でも数か所しか確認されていない「五葉空実竹」の群生地です。黄色と緑色の鮮やかな色合いが美しい竹で、まるでかぐや姫



岡垣町商工会
 池永隆次さん

今年の紙灯籠の数はおよそ二千個。子どもたちが命を吹き込んだ二千個の紙灯籠は当日、竹灯籠とともに矢矧川の横干に光を灯した状態で見えます。例年、子どもたちは多くの紙灯籠の中から自分の描いた絵を探しあて、その前で写真撮影をする姿が見受けられます。仲間まじい光景が見られるのも、このまつりならではの光景かもしれません。

そしてこの体験が、夏の楽しい思い出としてずっと記憶に残るのでしょう。「これからもまつりを通じていくために、若い人の力が必要」と池永さん。今後も夏まつりの開催によって、商店街の活性化へとつながっていききたいという強い思いを最後に話してくれました。

会場や竹灯籠、紙灯籠の準備も着々と進んでいます。写真ではなくまつり当日、実際の灯籠の輝きを肉眼で見たい。その美しさに酔いしれてください。

**えびつかぐや
 灯籠まつり2016**

8月20日 ± 17:45~21:00

※雨天の場合は8月21日(日)に順延
 場所:海老津駅前商店街周辺・情報プラザ人の駅

会場にはさまざまな演出が並びます

※イベント会場へは、岡垣町役場からの無料バスが、できるだけ公共の交通機関の利用を。
 ※岡垣町役場と会場を結ぶ無料シャトルバスは、17:15~22:00のみ運行
 ※無料駐車場は台数に限りあり

問い合わせ先:えびつかぐや灯籠まつり実行委員会
 ☎093-282-0294